

ガバナー就任の

ご挨拶

ガバナー 武尾 敬之助

1989～90年度を迎えるに当り、国際ロータリー第266地区ガバナーのご指名を受け、その責任の重大なことを痛感しています。微力ではありますが、皆様のお役に立てれば幸いと存じております。

1989～90年度の国際ロータリーのテーマは「ロータリーを楽しもう！」であります。アーチャーR I会長は「なんであなたはロータリー活動にそんなに沢山の時間を割いているのですか？きっと何か理由があるはずですよ。ロータリー活動には楽しみが一杯あります。ロータリー綱領の韻律に身を託し、このほてりに私達の心を温めようではありませんが、さあロータリーを楽しもう！」と言っておられます。

ロータリー活動の基本は親睦にあり、親睦を通じて奉仕、奉仕を通じて親睦があり、この二つには共通点があり、ロータリアンであるが、故に味わう個人的喜びという共通の要素があります。

国際ロータリーはR I会長賞を設けてました。各ロータリークラブが10の奉仕項目に自己採点してR I会長賞から地区ガバナー賞迄6段階の表彰を楽しみたち競うことになりました。

私は本年度のR Iテーマと当地区内の現状を考えて、次のように本年度の活動方針をたてました。

1) 親睦 R Iテーマの通り楽しい笑のあるロータリークラブがあって頂きたい。親睦は例会の出席から始まります。例会出席が待ち遠しいような例会をお願いします。



2) ロータリー情報 ロータリー活動にはロータリー情報の徹底が必要です。一方通行にならぬよう気を付けましょう。そして会員の理解が深かまれば、奉仕活動は一層活発になるでしょう。例会やI.G.Fでの情報伝達に努めて下さい。

3) 会員の増強 ロータリークラブの活性化に最も重要なのは会員の増強です。若い有望な会員を1人でも多く立派なロータリアンに育てましょう。

4) 思いやりと助け合い 昨年に続いてこの言葉を使わせて頂きます。ロータリー奉仕の基本は思いやりと助け合いだと思います。この奉仕の心で職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の部門の中で実行出来る活動を取り上げて下さい。

本年度は地区の社会奉仕部門にボランティア委員会を設けて活動を始めたいと思います。

ロータリークラブには定められた定款細則があります。之に反することは許されませんが、運用の妙によって夫々のクラブの自主性を大いに発揮して下さい。

私はR I会長のテーマの通り、ロータリーの奉仕を楽しんで、実行するガバナーでありたいと思います。皆様の御協力をお願いします。